

青健連だより

令和7年11月1日 発行

〔編集・発行〕

厚木市青少年健全育成会連絡協議会
〒243-0018 厚木市中町1-1-3
厚木シティプラザ内
電話 046(225)2580

市制70周年記念 こどもフェスタで様々な体験を

厚木市青少年健全育成会連絡協議会 会長 遠藤 進

今年度は市制70周年を機会に、こどもたちに様々な体験を提供する場、厚木市の良さを知り、厚木市に愛着や誇りをもつ場として「こどもフェスタ2025」が開催され、青少年指導員連絡協議会・青少年相談員連絡協議会・子ども会育成連絡協議会・小中学校PTA連絡協議会・青少年健全育成会連絡協議会が合同で運営しました。当日は3,500人を超える方々に参加していただきました。

当日を迎えるに当たっては、地区毎での話し合いや準備、前日準備と各地区の皆様にご協力をいただきました。さらに、当日は市の職員の方も含めた多くの方々が臨機応変に動いてくださいました。感謝申し上げます。

こどもたちは、地区ブースや厚木市に関係の深い方々が運営するブースで様々な体験をすることができました。今回の体験で何かに興味をもち、やりたいことを見つけるきっかけになれば幸いです。



市制70周年記念 第50回 厚木市青少年健全育成大会

「心のふれあいと夢をはぐくみ、ともに楽しみ学び育つ」

日時 令和7年11月23日(日・祝) ●受付 13:00～ ●式典 13:30～

会場 厚木市文化会館 小ホール

内容 【式典】 感謝状贈呈

【地区活動の発表】

《テーマ》元氣いっぱい小鮎のこどもたち

《発表》小鮎地区青少年健全育成会

【講演】

《テーマ》人を育てるコミュニケーション技術
～多様性の時代におけるこどもとの向き合い方～

《講師》東京工芸大学芸術学部 教授 大島 武氏



参加自由・申込不要

11月は「秋のこどもまんなか月間」

～家庭・学校・地域が一体となって青少年の健全育成に取り組みましょう～

依知南地区

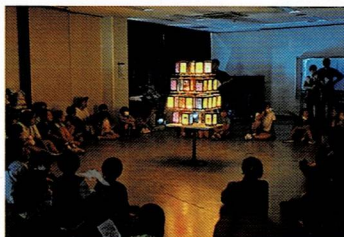
今期の「チャレンジセミナー」では夏期は防災体験学習、科学館研修、冬期はスキー教室を企画しています。過去にはボルダリング教室も行いました。行事を通じて様々な経験や地域での世代間交流を行っています。当会の活動が地域の子どもたちに楽しく、有意義なものになるようにジュニアリーダーや他団体とも連携を深め活動しています。



青少年健全育成会 15地区 活動紹介

睦合北地区

当地区のサマーキャンプは、子どもたちに人気のある事業です。ランタン工作をしたり、慣れない包丁を使った調理実習はある意味スリリング。学びの時間に、駐在さんから自転車の乗り方を聞き、ジュニアリーダーのゲームで頭を活性化させモルックではチームプレーで盛り上がり、最後にキャンドルランタンで楽しかった1日を締めくくりました。睦合北の事業はどれもが楽しませてんこ盛りです。



厚木北地区

今年度の事業としては、10月の七沢自然教室でのイベント（日帰り）や夏冬のパトロールを実施するほか地区事業である盆踊り大会、運動会への参加協力を行います。また、本育成会とスポーツ振興会との合同研修会（時期未定）についても実施する予定です。今後も、各種団体と連携して活動していきます。



睦合南地区

当地区は、子どもたちにいろいろな体験や経験の場を作るために「愛川ふれあいの村」に行き、木のスプーンとフォーク作りの体験学習をしました。また、ピザを作り食べました。デイキャンプでモルック体験を行う予定です。愛のパトロールは、お祭りに合わせて実施しています。あいさつ運動で小学校新入生に、あいさつ運動ロゴ入りクリアファイルを配布して啓蒙活動しています。



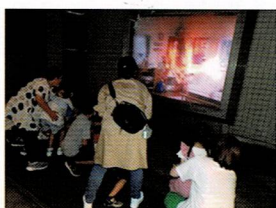
厚木南地区

今年度の第一弾は6月にデイキャンプを行いました。薪割り、火おこし、カレー作り、小刀を使ってカトラリー作り。「玉ねぎは、どこまでむく?」「にんじんはこれくらいの大さきでいいかな」と班ごとに協力して作ったカレーは格別でした。他にもいちご狩り、ナイトウォーク、大山登山、防災キャンプなど、年に2回ほどイベントを行っています。子どもたちの「やってみてみたい」をサポートし、生き抜く力を育てていきたいと思っています。



睦合西地区

当地区の2025年度は、地域住民が交流を図る拠点の公民館が長寿命化工事を行う事で使用できないため、実施できる事業を検討しています。まず、自分達が住んでいる家の安心安全を考えた時にどうすれば良いか体験する機会として、幼児からお年寄りまで全員が参加できる防災体験教室を実施し、いざと言う時に慌てない行動ができるようお互いの意識向上を図ります。同様に地産地消を知るフルーツ収穫体験を計画しています。



依知北地区

今年7月26日に「相模川ナイトウォーク」を開催。依知北公民館から平塚海岸まで108名（小中学生82名）が、25km歩きました。来年1月に1泊で「スキースノボ体験教室」を計画します。その他、依知南北合同駅伝、公民館まつり、毎月中学校正門での朝のあいさつ運動、地域イベント時、愛のパトロールを行っています。心のふれあいを大切に、青少年とともに楽しみ、ともに学び、ともに育つをモットーに活動を展開しています。



南毛利地区

夏休み愛のパトロール、役員研修会、南毛利フェスティバルなどの事業を行っています。愛のパトロールは単位育成会ごとに小中学校先生にも同行いただき、実施しています。南毛利フェスティバルは小学生スタッフに大勢参加してもらいます。



荻野地区

昨年度は、こどもたちの安心・安全のための愛のパトロール、こどもたちに体験をしてもらえる、神奈川工科大でのものづくり、防災教室、芋掘り、凧づくり、スポーツ体験会を実施しました。また、公民館まつりの模擬店として、スーパーボールすくい、輪投げを実施しました。今年度は、この体験できる事業をベースに、参画できる事業を目指したいと思います。



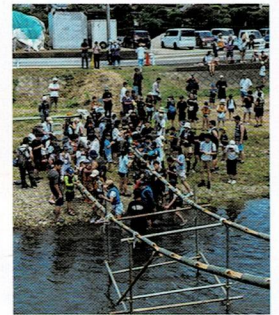
南毛利南地区

初めてのイベントで小学生のみで実施した「スポGOMI in南毛利南」を愛甲公民館周辺にて開催しました。スポGOMIとはチームで制限時間内にゴミを拾い、ゴミの量と種類に応じたポイントで競いあうスポーツ感覚のゴミ拾いです。このイベントを通じて、こどもたちがゴミ拾いを自ら進んで行う習慣を身につけてくれることを願い、毎年継続していきたいと思っています。



小鮎地区

7月20日に毎年恒例の「小鮎川リバーフェスタ」で6年振りに小鮎川を横断するそうめん流しを復活させました。当日は過去の記憶を思い出しながら悪戦苦闘の末に何とか無事にそうめんを流すことができました。そうめんを食べるこどもたちの笑顔が最高でした。また、12月には小鮎公民館から平塚海岸まで歩くオーバーナイトウォークを予定していて冬の星座がきっとこどもたちを待っていると思います。



相川地区

当地区では、「親子のふれあい」事業をテーマに活動をしております。春には潮干狩り、秋にはいも掘り大会、冬にはスキー教室と季節を感じて親子で楽しめる事業を開催しています。また、各関係団体の協力で小中学校の通学路清掃、夏休み期間の夜間パトロールを実施。こどもまつり等の開催や協力をし、単位地区での各事業と地域のつながりを大事に活動を実施しています。



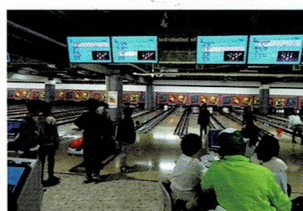
玉川地区

山梨県大月でのラフティング、愛川町での手織り体験、そして、玉川沿いを歩く玉川探検を計画しています。熱中症を避けるために屋外での事業は秋に設定しました。また、モルックを広めるために昨年度から地元の小学校のクラブ活動でモルックを教えています。公民館まつりでは青健連・公民館・子ども会事業への参加者に抽選で景品を渡す予定です。



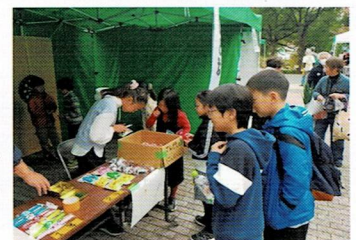
緑ヶ丘地区

毎年こどもたちが楽しみにしている「ボウリング大会」を、今年も実施することができました。当日はあいにくの雨模様でしたが、役員の皆さんの引率の下、会場に到着しました。着くなり早くボールを投げたい気持ちがはやって、役員の諸注意も上の空で聞いている様子でした。ゲームはやはり高学年のこどもたちが好成績を上げ、無事終了しました。ただ以前は公民館に戻って会食をしたのですが、諸般の事情で中止になったのが残念です。



森の里地区

年間を通してさまざまな事業に係わる「森っ子子どもスタッフ」を募り、こどもたちが主体となって活動する機会を作ることを意識しています。たとえば、地域のまつりでの青健連の模擬店出店では、こどもたちが企画、準備を行い、まつり当日も模擬店運営まで実施しており、地域の方々とのつながりができています。地域の教育力を生かして地域のこどもを育てる活動を実践しています。



厚木市青少年問題協議会
今年度活動方針

心のふれあいと夢を育む青少年

～家庭・学校・地域の連携で～

厚木市青少年健全育成会連絡協議会
今年度テーマ

「心のふれあいと夢をはぐくみ、ともに楽しみ学び育つ」

南毛利地区会長



秋山 勝茂

単位育成会（10単位）がとても活発に活動を行っています。引き続き南毛利全体で子どもたちの活動を支えていきます。

荻野地区会長



小瀬古久秋

少子高齢化環境に対応した活動体制にて、子ども視点の楽しい事業を目指していきたいです。

依知南地区会長



有島 真樹

地域の育成団体と協力して子どもたちに様々な有意義な学びや体験の場を提供できるように活動を進めていきたいと思っています。

地区会長
紹介

南毛利南地区会長



塩川 慎一

子どもたちと地域とを繋げるパイプ役として、遊びや学びの場を増やし、みんなの声を聞きながら、笑顔あふれる地域を作ります。

小鮎地区会長



伊藤 大

小鮎の良いところを子どもたちに楽しんでわかってもらえる事業を提供できるような地域のみなさんと作ってまいります。

睦合北地区会長



大塚 裕美

学校や家庭で経験しない事を、顔見知りの人や初対面の人とチャレンジする事で、子どもたちのコミュニケーション能力を高めてまいります。

厚木北地区会長



柳田光太郎

今年度は、昨年度から検討してきた事業の具体化に向けて、各団体と協力、連携しながら、楽しい事業を展開していきます。

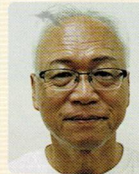
相川地区会長



大貫 隆敏

親子や学校、地域の方が繋がりを持って、安心安全な生活ができるような地域を目指し単位会長と協力して各事業に取り組んでいきます。

玉川地区会長



遠藤 進

子どもたちに、デジタルのゲームや疑似体験では味わえない様々な体験を提供していきます。

睦合南地区会長



福岡 典秋

子どもたちにいろいろな体験や経験の場を作り、心に残る思い出作りをしたいです。

厚木南地区会長



花上麻理子

地域のイベントやお祭りに参加した楽しい思い出がたくさんあります。そんな私の経験が青少年の健全育成に少しでもお役に立てたら嬉しいです。

緑ヶ丘地区会長



小瀨 正志

私も就任2年目を迎えましたが、育成会活動に携わる機会や子どもたちに接する機会が増え、事業を実施する度に子どもたちの明るい笑顔に癒されています。

森の里地区会長



今若 直征

「緩やかなつながり」の輪をつくり、育成事業を推進することをテーマにあげて、「人づくり」を育成活動の基本におき、子どもとともに大人も「学び」「育つ」育成事業を推進していきます。

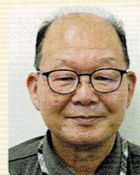
睦合西地区会長



菊地 啓

日々学校や塾等いろいろな活動に努めている子どもたちが、地域活動とどの様なつながりが良いのかを探索しながら活動しています。

依知北地区会長



菊地富士夫

児童の登下校の見守りより子どもたちの成長が楽しみでもあり中学生になっても関わる喜びを感じています。

令和7年度

厚木市青少年健全育成会連絡協議会事業計画

月 日	主な活動	会 場
5月 10日	総会	厚木シティプラザ
11月 23日	厚木市青少年健全育成大会	厚木市文化会館
令和8年 2月 8日	研修会	厚木シティプラザ

- * 毎月の理事会、青健連だより発行、他団体の支援協力
- * 健全な青少年が育つための地域づくりの推進
- * 啓発活動の展開
- * 地域における青少年育成活動の推進
- * 地域における親子のきずなづくりの推進

編集後記

市内15地区それぞれが、地域の特色を生かして子どもたちの健全育成に力を注いでいることを改めて実感しました。安全を守る活動や、自然・文化に触れる体験、そして子どもたち自身が主体となる取組など、どの地区からも熱意が伝わってきます。

今後も地域全体で力を合わせ、未来を担う子どもたちを見守り育んでいきたいと思っています。皆さまのご理解とご協力を、引き続きよろしくお願いいたします。

(編集委員長 福田 裕実)